

秋田地域雇用戦略プランのイメージ

1. 趣旨・目的

有効求人倍率が低いなど雇用情勢の改善の動きが弱い秋田県において、地方自治体、地元経済団体、国の地方支分部局等が連携・協力して、効果的に雇用改善を図る。

秋田地域雇用戦略会議

雇用情勢の改善

参加機関

地方自治体、地元経済団体、
国の地方支分部局等

策定

秋田地域雇用戦略プラン

課題・重点推進事項・具体的施策等

①支援の推進

②連携・協力

県、市町村、経済団体の取組
への地方支分部局としての
連携・協力

- ・助言・情報提供
- ・事業実現のための努力

雇用創出
雇用のマッチング

2. 重点推進事項

① 多様な雇用の場の確保に
関する取組の推進

② 求人・求職のマッチング機能強化、若年者に対する就職支援を中心とした就業支援の拡充

③ 連携・協力体制の構築

① 県の「あきた21総合計画(第3期 実施計画)」、市町村による産業振興策、企業誘致・創業支援の推進等

② ハローワークのマッチング機能の強化、若年者の就業支援、子育て女性の再就職支援等

③ 参加機関の支援メニューを組み合わせた事業の実施を検討する場を設置等

3. プランの期間

18年度から20年度までの
3年間

4. プランの目標

年間約1,000人以上の新規雇用創出

5. モデル的取組の実施

雇用創造に向けた取組に意欲の高い4地域の取組を「モデル的取組」として参加機関で応援